

日野地区はこんなまちです

平成28～32年度
第3期 日野地区 地域福祉保健計画



- 地域防災拠点
- 町内会館
- 主な福祉施設
- 主な医療機関
- 交番



ひとりひとりの思いがいきる
えがお と 福祉のまち

ひの

《めざす姿》
住んでよかった!と
安心するまち



《一人ひとりの行動目標》
一声かけよう! まず あいさつ
困った時は 抱え込まずに 相談を!
よかったことは まず 話そう!

ケアプラザは地域の福祉の窓口です!
地域福祉に関すること、困ったときなどは、いつでもご相談ください
平日/土曜 9時から21時 日/祝日 9時から17時

日野南地域ケアプラザ 地域包括支援センター 連絡先:045-836-1801	港南台地域ケアプラザ 地域包括支援センター 連絡先:045-834-3141	日下地域ケアプラザ 地域包括支援センター 連絡先:045-843-3555
---	---	--

皆さんと意見交換しながら、計画づくりを進めてきました

《主な意見》

- 若い方に積極的に入ってもらえるような地域活動を考えたい
- いざという時に動けるよう、日ごろから隣近所で声をかけ合い、つながりをつくっておくことが大事

日野地区の目標と これからの取り組み

私たちの地域は、一人ひとりが“いつまでも若々しく”をモットーに健康づくりをすすめ、さらに高齢化が進む中で

『お互いに支えあえる地域にしたい』という思いをこめてこの目標をかかげました。

ここで暮らす誰もが地域に関わりながらできることを行っていく、顔を合わせたら自然にあいさつを交わせる、そんな地域づくりをすすめましょう。



1 地域に住む誰もが わけへだてなく参加できるふれあい・交流の場づくりをすすめます

- 障がい者、健常者がともに楽しめるよう地域行事や会館利用を検討します
- 趣味を活かした発表の場を設け、青少年から高齢の方までさまざまな世代のつながりづくりをすすめます
- 誰もが気軽に楽しめるスポーツなどの企画を地域内の団体が連携して開催します



体育祭 綱引き



2 災害時に備え“近助力”を高めます

- いざという時に行動できるよう、日ごろから隣近所同士で声を掛け合い、助け合うつながりづくり(“近助力”)をすすめます
- 防災訓練の中で安否確認・助け合い、夜間における訓練を行うなど、より実践的なものに取り組みます
- 災害時に助けが必要となる人と、ふだんからお互いさまの関係づくりをすすめます



防災訓練

3 健康づくりをすすめます

- 気の合う仲間同士が集える場を充実させ、より多くの方が地域活動に参加できる機会を増やします
- 誰もが気軽に参加できる ラジオ体操やウォーキングなどの輪を広げていきます
- 地域で健康をチェックする機会を作ります
- ケアプラザや区の力も借りて、健康づくりをすすめます



体操教室



4 地域の状況を日ごろから把握し課題解決に努めます

- 地域の情報を日ごろの隣近所のつながりの中で共有し、お互いさまの関係づくりにつなげます
- 身近な範囲での支えあいを行うためのマップ作りを行います
- 認知症に対する理解を深め、誰もが自分のこととしてとらえ、協力しあえるよう、講座を開催し、ケアプラザ・区役所の仕組み(徘徊認知症高齢者SOSネットワークシステムなど)を積極的に活用します



認知症サポーター養成講座

5 わかりやすい広報・情報提供を行い地域全体の連携をすすめます

- 日野地域づくり意見交換会をより発展させ、地域内の情報共有の充実・連携強化をはかります
- 掲示板を積極的に活用し、地域の一体感を高めお互いの連携をはかります
- 字の大きさや見出しを工夫することで、こどもから大人まで広報物を読みやすくし、さらに今後はパソコンやスマートフォンなども活用していきます



地域づくり意見交換会

6 活動に参加しやすい環境を整えます

- 近所でのあいさつなど日ごろのコミュニケーションをきっかけに、顔見知りの関係づくりを広げます
- 地域内の自治会・町内会館を積極的に活用し、団体の枠を越えた活動・交流をはかります
- 高齢者や障がい者が使いやすいよう設備の改善をすすめます
- 多様なライフスタイルに合わせて参加できるような工夫を行います
- 行事の後に懇親会を開くなど、親睦を深める機会を設けます



会館開放

